

ゆずりは通信

(H28年10月)



●定例教育委員会での主な審議事項等（9月）

★第10回（H28.9.1）

- ・「平成28年度第2期『ひょうご教育創造プラン』平成27年度取組状況」報告及び「平成28年度教育委員会の点検・評価（平成27年度実績）」決定の件
- ・平成29年度使用県立特別支援学校（小学校及び中学校）教科用図書採択について
- ・平成29年度兵庫県立特別支援学校入学者選考要綱について
- ・平成29年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱について
- ・平成29年度兵庫県立中等教育学校等入学者選考要綱について

★第11回（H28.9.15）

- ・平成28年度9月補正予算（緊急経済対策）教育関係予算案に係る意見申出の件
- ・旧高等学校奨学資金貸与規則の一部を改正する規則制定の件
- ・兵庫県立高等学校及び兵庫県立中学校の廃止の件
- ・公立大学法人兵庫県立大学の設立等に関する条例の一部を改正する条例制定に係る意見申出の件
- ・兵庫県立考古博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定に係る意見申出の件
- ・平成29年度重要施策について

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページの[教育委員会会議](#)でご覧いただけます。

県教委TOPICS

●第2回目の移動教育委員会は西播磨地区で開催しました（H28.9.15）

第11回定例教育委員会は播磨西地区で開催されました。会場となった県立龍野北高校の他、たつの市立龍野小学校も訪れ、それぞれ学校概要の説明を受けた後、授業視察等を行いました。また、県立龍野北高校定時制の生徒が課題研究授業の一環として運営している『高校生の店龍北工房』も視察し、生徒から直接工房の説明を受けました。

※詳しくは教育委員会のホームページ、[教育委員の活動](#)からご覧ください。

県立学校の取組報告

●県立伊丹高校いたみホールでSGHの成果発表を行いました (H28. 9. 10)



英語でプレゼンテーションを行う伊丹高校生

県立伊丹高校はSGH指定校となって今年で2年目を迎えました。これを機に、指定初年度に入学した2年生を中心に、これまでの取り組みについての成果発表会をいたみホールで開催しました。

発表会では、これまで取り組んできた課題研究の成果などについて、2学年の生徒4名により日本語と英語でプレゼンテーションが行われ、続いて大学教授や企業の方などからなる外部SGH委員との質疑応答が盛んにおこなわれました。

発表した生徒の一人は、「十分な練習時間がなく、舞台の上ではかなり緊張したけど、だいたい自分で思っていたようにできた。貴重な経験だった」と満足げな表情でした。



発表の後、質疑に答える伊丹高校生

発表した生徒のうちの3名は、10月下旬に約1週間、米国に派遣され、ニューヨーク市立大学付属バルーク高校の生徒とSGH「フィールドワーク」(現地調査活動)をはじめ、交流活動を行うこととしています。

●平成27年4月開校の出石特別支援学校みかた校が地域交流を行いました (H28. 9. 11)

～地元幼稚園・小学校・地区住民との合同運動会の実施～

出石特別支援学校みかた校では、昨年度開校以来、地元の射添地区運動会に参加し、地元小学校(香美町立射添小学校)や地区との交流を図っています。今年は9月11日に行われ、午前中は、小学校との合同演技を行ったり、午後は、高等部の生徒が地区の対抗リレーに参加したりするなど、連携の和を広げました。年に一度、地域住民が一堂に会する運動会は、みかた校の児童生徒の様子を知っていただく絶好の機会となっており、今年も充実した交流活動ができました。



小中学部児童生徒と小学生による玉入れ



高等部生徒と小学生、保護者による綱引き

●県立学校が県庁の緑化に取り組んでいます（H28.10.5）

10月は県立上郡高校の園芸科3年生2名と2年生2名の4名の生徒による作品展示です。

豊かな自然に囲まれた上郡高校生ならではの発想で、「もし小人がいたらこんな庭をつくるのでは」と思いを込めて作成しました。スプレーマム(スプレー菊)の鉢植えをハート形に置き、とても可愛らしい庭が仕上がりましたので、県庁にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

また、学校の活動を紹介したパネルも展示していますので、併せてご覧ください。展示場所は県庁2号館と3号館の間の通路(議会棟1階)です。

※学校 PR 等は[ワンショットニュース](#)で発信しています。



鉢植えで作られた小人の庭



上郡高校園芸科生徒による作品展示

教育委員からのメッセージ

「三つ子の魂 百まで」

清水勲夫教育委員

『子どもの頃の体験が大人になってどのような影響を及ぼすか』について県内で調査したことがあります。その結果、家庭生活や「遊び」から学んだことは、学校での学習、教育体験からの効用よりもやや高い傾向があり、それは年代が上がるほど概ね肯定的に評価されていました。つまり、年を経て体験や出来事への評価や思いは深まったり、見方が広がったりすることです。「起床・食事・就寝等で規則正しい生活」が「自律心の習得を意識」させ、大人になって「出来るだけ規則正しい生活をする」態度に至る相関はかなり高く、「家族で守るルールや習慣の存在」は「社会のルールの理解や適応につながった」と理解もしています。「家族の誕生日を祝った」経験は「現在、出来るだけ家族揃っての食事を心がけている」との高い相関も見られました。一見、当たり前のようにも思われますが、家庭の生活習慣は「こころと絆の基盤」を育み、支え合いは「やさしい心」を育てているということを確認させられたことでした。



今後のイベント情報

★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	特別展 世界遺産 ポンペイの壁画展	H28. 10. 15(土) ~ H28. 12. 25(日)
	県美プレミアム展 つなぐ×つつむ ×つかむ無視覚流鑑賞の極意	H28. 7. 2(土) ~ H28. 11. 6(日)
県立人と自然の博物館	収蔵資料展「温古写真 大作戦!! むかしの写真で未来をつむごう」	H28. 7. 16(土) ~ H28. 11. 13(日)
県立歴史博物館	特別展 描かれた大正モダン・キッズ	H28. 10. 15(土) ~ H28. 11. 27(日)
県立考古博物館	特別展 江戸時代の兵庫津	H28. 10. 8(土) ~ H28. 12. 4(日)

[※県立図書館は、仮設図書館（明石駅近く）で開館しています。](#)

●冊子で紹介！～地元の魅力再発見！ ひょうごヘリテージマンス 2016～ 10月1日(土)～11月30日(水)

10月と11月の「ひょうごヘリテージマンス」に合わせ、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会が文化財関連事業を紹介した冊子を作成しました。地域の宝である文化財をより多くの方々に知っていただくとともに、身近な存在としてとらえていただけるよう、この2ヶ月間に文化財の一斉公開事業などを実施します。さまざまな企画や地域行事の開催日時や場所、概要が記載されています。冊子片手にお気に入りの場所を見つけにぜひお出かけください。

※冊子は各県民局、県立美術館、県立歴史博物館等で配付のほか[ホームページ](#)でも見ることができます。

